

イベント@文部科学省「AIで介護の課題解決を目指す！」

今後の行事・イベント

更新日:2019.05.28

本学では、5月20日(月)から6月21日(金)まで、文部科学省2階エントランスにて、企画展示を行っています。

※展示については、[こちら](#)。(2019.05.20掲載_TOPICS)

この展示に関連し、以下の通りイベントを開催します。

ご興味のある方は、是非、ご参加ください。

『AIで介護の課題解決を目指す!』

～介護現場でのセンサ行動認識システム実例/スマートライフケア共創工房のご紹介～

日本では少子高齢化の影響により、介護分野の労働力不足が喫緊の課題となっています。一方、AI(人工知能)などの研究は、近年飛躍的な成長を遂げていますが、その主要な要素であるディープラーニングをはじめとした機械学習技術は、実際の現場から得られる本物のデータがなければ、力を発揮することができません。そこで、九州工業大学では、立地する北九州市においても大きな課題にもなっている超高齢化社会問題を解決すべく、自治体、地域と連携し、本物の介護現場のデータを収集し活用することで、最先端の医療・介護のためのAIおよび、独自の行動認識技術の発展を目指した取り組み行っており、その一部のご紹介を行うと共に、実際に使って見て頂く予定です。

記

- 日 時: 2019年6月4日(火)14:00～16:00 (開場 13:30～)
- 会 場: 文部科学省「情報ひろばラウンジ」(旧文部省庁舎1階)
- 参加費: 無料(事前申込みは不要)
- プログラム:
 - <ご挨拶・講演>14:00～15:20
 - 1.株式会社ウェルモ 代表取締役CEO 鹿野 佑介
 - 2.九州工業大学 大学院生命体工学研究科 准教授 井上 創造
 「スマートフォン行動認識で介護の効率と質を向上する」
 - <個別相談>15:30～16:00

<問い合わせ先>

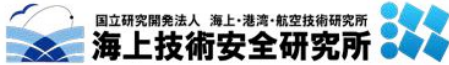
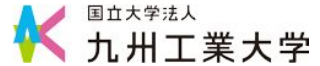
九州工業大学 イノベーション推進機構 グローバル産学連携センター

地域エコシステム形成プログラム事務局(諫山・船本・川崎)

TEL : 093-884-3561

E-mail : chiiki-eco*jimu.kyutech.ac.jp(*を@に変えて送信ください)

ご 案 内



2019年5月27日
国立研究開発法人海洋研究開発機構
国立大学法人東京大学生産技術研究所
国立大学法人九州工業大学
国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所
三井E&S造船株式会社
日本海洋事業株式会社
株式会社KDDI総合研究所
ヤマハ発動機株式会社

日本発の海底探査チーム「Team KUROSHIO」 She110cean Discovery XPRIZE「Round2 実海域競技」(決勝) 結果報告会のお知らせ

国立研究開発法人海洋研究開発機構、国立大学法人東京大学生産技術研究所、国立大学法人九州工業大学、国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所、三井E&S造船株式会社、日本海洋事業株式会社、株式会社KDDI総合研究所及びヤマハ発動機株式会社からなる「Team KUROSHIO」は、海中ロボット等を用いて、超広域高速海底マッピングの実現を目標とする海底探査技術の国際コンペティション「She110cean Discovery XPRIZE」(※)に挑戦しており、2018年12月9日-19日にギリシャ共和国・カラマタ沖にて「Round2 実海域競技」(決勝)に臨みました。

この度、2019年5月31日(日本時間:6月1日午前2時~3時)にモナコ公国・モナコ海洋博物館において同コンペティションの結果発表セレモニーが開催されることとなりました。(主催: XPRIZE 財団)

それを受けて、「Team KUROSHIO」は、6月5日に同セレモニーの結果を踏まえた報告会を下記の通り開催いたします。ご多忙の所大変恐縮でございますが、何卒ご参加いただけますようお願い申し上げます。

なお、結果発表セレモニー会場の様子は、2019年5月31日19時30分から(日本時間:6月1日午前2時30分から)同コンペティション主催者(XPRIZE 財団)のFacebook Live

(<https://www.facebook.com/events/448232755931512/>)より配信される予定です。

また、結果発表セレモニーの様子を撮影したメディアキットは、整い次第に次のURL先からダウンロードできるようアップロードしていく予定です。

<https://fbbox.jamstec.go.jp/public/KMTYAAADMOonAobMB1KpqVuTnxENff6u564vqwpmEdMJ>

※XPRIZE について

1995年に設立された米国の非営利組織である「XPRIZE財団」によって運営され、世界の大きな課題を解決することを目的とした世界コンペティション。「学習」「探査」「エネルギーと環境」「世界規模の開発」「生命科学」の5分野をテーマとする。最近では、民間による最初の月面無人探査を競う「Google Lunar XPRIZE」が話題となった。Shell Ocean Discovery XPRIZE の概要については、別紙1をご参照ください。

1. 説明会日時：

2019年6月5日（水）13：00～14：00（受付開始12：30）

2. 開催場所：海洋研究開発機構東京事務所 共用会議室A・B

東京都千代田区内幸町2丁目2番2号 富国生命ビル23階

<http://www.jamstec.go.jp/j/about/access/tokyo.html>（別紙2参照）

3. 出席者：

中谷武志 海洋研究開発機構 研究プラットフォーム運用開発部門 技術研究員
Team KUROSHIO 共同代表

大木 健 海洋研究開発機構 特任技術副主任 Team KUROSHIO 共同代表

西田祐也 九州工業大学若手研究者フロンティア研究アカデミー 助教 Team KUROSHIO 共同代表

長野和則 東京大学生産技術研究所 海中観測実装工学研究センター 特任研究員

稲葉祥梧 海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所 海洋先端技術系 研究員

各務 均 三井E&S造船株式会社 艦船・特機設計部 特機・水中機器設計課 課長補佐

石川暁久 日本海洋事業株式会社 深海技術部 一等潜技士

小島淳一 株式会社KDDI総合研究所 環境計測プロジェクト プロジェクトリーダー

進藤祐太 ヤマハ発動機株式会社 マリン事業本部企画統括部事業開発部先進技術グループ 主事

4. 取材申込

お手数ですが、6月4日（火）17時までにファックス（別添1）又はメール（[press\(at\)jamstec.go.jp](mailto:press(at)jamstec.go.jp)）にてお申込いただけますようお願いいたします。

5. お問い合わせ先

Team KUROSHIO 広報担当 杉山・安蒜 電話：046-867-9250

She ll Ocean Discovery XPRIZE について

○目標

- ・500km²の海底マッピング（解像度：水平 5m、垂直 50cm 以上）の実現

○主なルール

- ・支援母船を用いない等、海域に人が立ち入らない（海域へのロボットの展開・回収含む）
- ・機材の持込みは 40 feet コンテナ（外寸 L×W×H = 12.19×2.43×2.59（m））1 つまで
- ・調査後 48 時間以内での海底地形図の作成及び提出

○賞金総額

- ・700 万ドル（約 8 億円）

（内訳：1 位 400 万ドル、2 位 100 万ドル、中間賞 100 万ドルは Round2 進出 9 チームに分配、NOAA ボーナス賞 100 万ドル（米国チームのみ））

○コンペティション内容

She ll Ocean Discovery XPRIZE では下記の 2 ラウンドで海底マッピング技術を競います。

①Round1 技術評価試験（2018 年 1 月実施）

- ・高速かつ広域での海底探査に必要な 11 項目の技術に関する評価試験

②Round2 実海域競技（2018 年 11-12 月実施・ギリシャ共和国カラマタ沖）

- ・水深 4,000m で 24 時間以内に最低 250km²以上の海底マップ構築
- ・海底ターゲットの写真撮影（10 枚）

○結果発表セレモニー

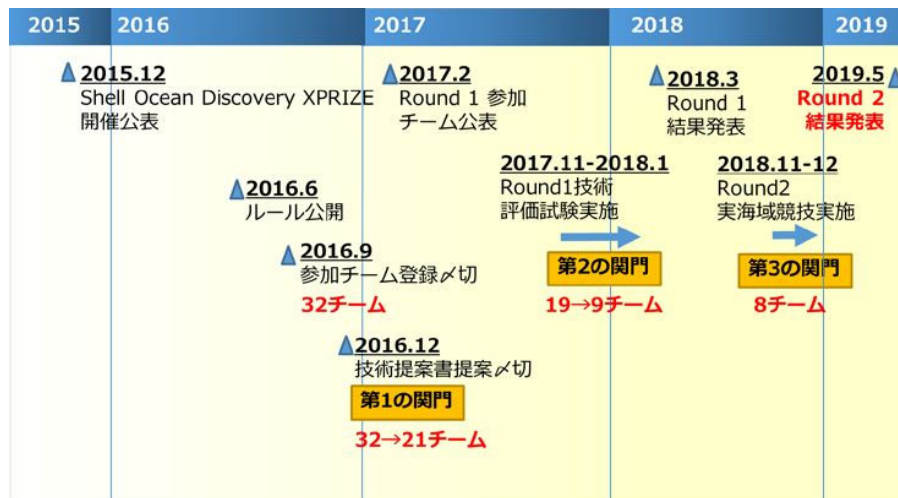
日時：2019 年 5 月 31（金）19 時～20 時 30 分（現地時間）

（日本時間 2019 年 6 月 1 日（土）2 時～3 時 30 分）

場所：モナコ公国・モナコ海洋博物館

（XPRIZE 財団によるインターネットライブ配信を予定）

○She ll Ocean Discovery XPRIZE のスケジュール



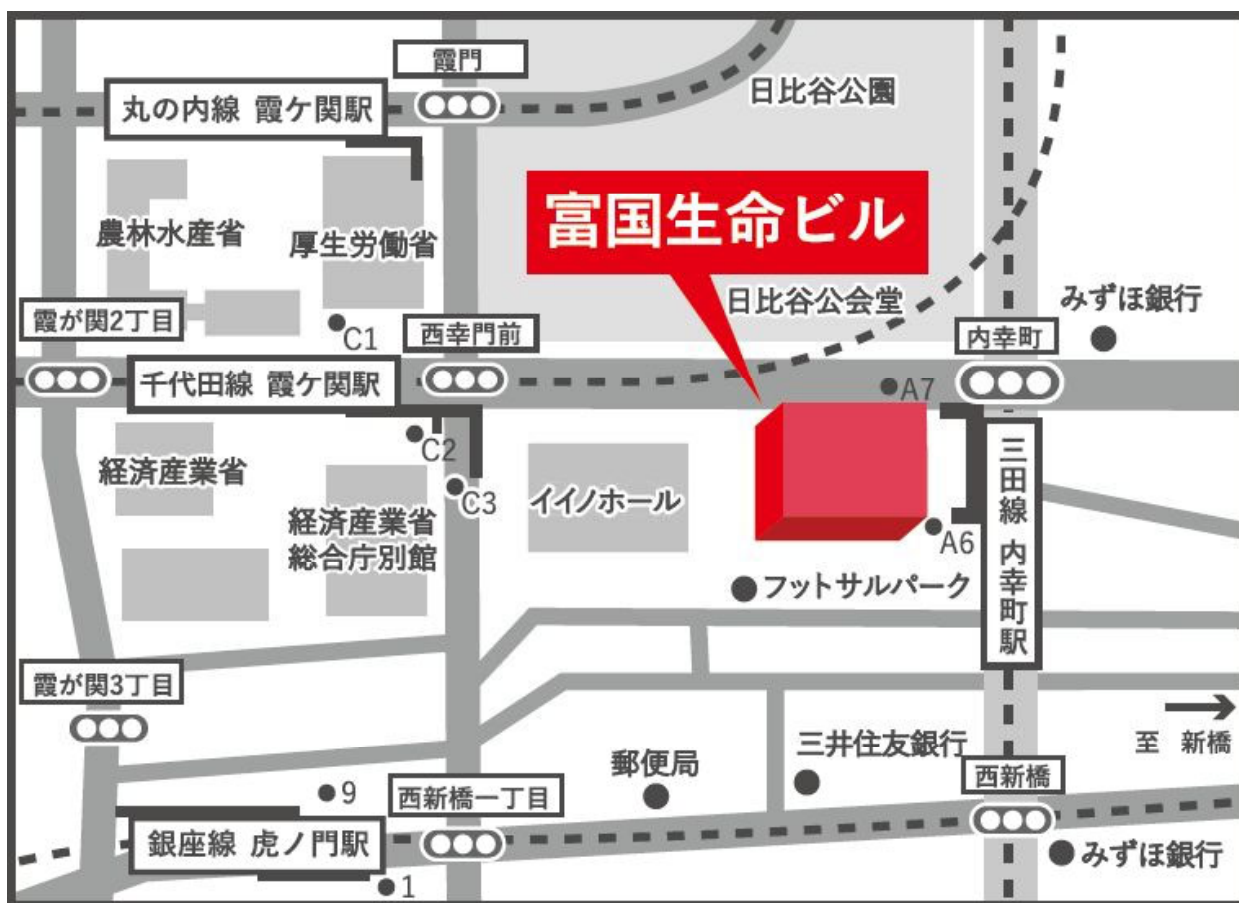
会場地図

○会場：海洋研究開発機構 東京事務所

東京都千代田区内幸町 2 丁目 2 番 2 号 富国生命ビル 23 階

○アクセス：

- ・都営地下鉄 三田線「内幸町」駅 A6 出口直結
- ・JR 山手線・京浜東北線・東海道本線「新橋駅」日比谷口徒歩 6 分
- ・東京メトロ 千代田線・日比谷線「霞ヶ関」駅 C4 出口徒歩 3 分
- ・東京メトロ 丸ノ内線「霞ヶ関」駅 B2 出口 徒歩 5 分



九州工業大学 大学説明会

未来を思考する「モノづくり」と「ひとづくり」

九州工業大学は、1907年、私立明治専門学校として、安川敬一郎・松本健次郎父子が巨額の私財を投じて設立認可されました。山川健次郎博士を初代総裁として迎え、「技術に堪能なる士君子」の養成という建学理念のもとに開学し、現在までに日本の産業を支える数多くの技術者を輩出してきました。

開学以来100年を超えて、なぜこれほどまでに就職力がある大学となったのか、また、どのように未来へはばたこうとしているのか、九州工業大学の教育力・研究力の秘密を明かします。

九州工業大学 副学長 安永 卓生

日時

6月9日（日） 12時～

場所

九州工業大学 サテライト福岡天神
(福岡市中央区天神1丁目7番11号 イムズビル11階)

マッチングのよい学科選択ができる類別入試や
昨年度より導入したAO入試に関すること、
キャンパスライフについてなど
本学教員が詳しく丁寧に説明します！

～ スケジュール ～

- ★ 12:00～16:00 個別相談
入試相談、質問・疑問にお答えします
- ★ 16:00～17:00 全体説明
九工大について詳しく知りたい方
- ★ 17:00～18:00 個別相談
(最終受付時間 17:00)
入試相談、質問・疑問にお答えします

九工大の
ヒミツを聞く
チャンスです！

事前のお申し込みは、不要です！

大学案内、入学者選抜要項、各種資料を取り揃えております

問い合わせ 0948-29-7509
(平日 10時～17時)



第 71回 BMIRC セミナー

情報工学実践セミナー対応

シリコンバレーと起業

日時

2019年 **6** 月 **17** 日(月)

13:00 - 14:30

場所

九州工業大学 飯塚キャンパス
大学院セミナー室N512

講師

Mark KATO

CEO of Silicon Valley-Japan Business Consulting
President of Sunnyvale Sister City Association



シリコンバレーでは古くはHP・インテル・シスコなど、
また最近ではヤフー・アップル・グーグル・フェイスブック等、
短期間のうちにスタートアップが世界中に知れ渡った巨大企業
へと成長してきました。何故ここまで起業が強いのでしょうか？
それはビジネスに必要な世界一流の要素が全て整っている
からです。今回の講演では世界最強のインフラストラクチャー
について、起業の仕方、新規ビジネスの探し方、また
シリコンバレーの近況についてお話をさせていただきます。



お問い合わせ先

九州工業大学 バイオメディカルインフォマティクス研究開発センター (BMIRC) 倉田 博之
Tel : 0948-29-7828 E-mail : kurata@bio.kyutech.ac.jp <http://www.bmirc.kyutech.ac.jp>

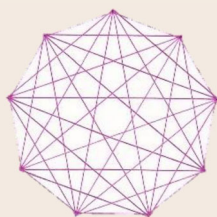
110th 九州工業大学 ジュニア・サイエンス・スクール

糸でえがく 星型模様

2019.6.22(sat)
13:30~15:30

正多角形の頂点を規則的に結んでいくとポアンソの星と呼ばれる様々な星の形が出来上がります。本講座では、厚紙に糸を張って様々な星型模様を描いていきます。

- 場所：九州工業大学 戸畑キャンパス ●申込方法：往復ハガキに、
- 対象：小学校3年生～高校生 下記の通り必要事項を記入し、お申込下さい
- 定員：20名(申込多数の場合は抽選) **締切：6月12日(水)必着**
- 参加費：無料



<input type="checkbox"/> 804-8550 往信 九州工業大学 高大接続・教育連携機構 Faculty	北九州市戸畑区仙水町1-1	※ここには何も 記入しないで 下さい。	<input type="checkbox"/> □□□□□□□□ 返信 お申込者代表者(の) お名前 ご住所 様	「JSS(6月22日) 糸でえがく星型模様 参加希望」 (1)住所 (2)氏名(ふりがな) ※複数参加の場合は全員の 氏名(ふりがな)も記入 (3)学年 (4)電話番号 ※ 平日9-16時の連絡先 (5)保護者氏名 (6)当日の同伴者・見学者氏名
---	---------------	---------------------------	--	---

お問い合わせ

九州工業大学 高大接続・教育連携機構STEM教育推進部門

〒804-8550 北九州市戸畑区仙水町1-1

TEL: 093-884-3696(平日9時~16時)/FAX: 093-884-3697

E-mail: stem_office@jinu.kyutech.ac.jp

主催・企画：九州工業大学高大接続・教育連携機構

Every day is
a new day

英語によって
世界が広がる。



九州工業大学創立110周年記念 NHK 大学セミナー

パクンマクンの 英語に Thank You!

入場無料
要事前申込

NHK 語学番組でおなじみのパクンマクンが九工大にやってくる!
九工大生のために、英語を身近に感じるコツや異文化交流のワクワク感、
世界で働くために英語を今、どのように学ぶべきなのかを笑いを交えながらお届けします!

2019 6/26 水 WED.
13:00 ~ 14:30 開場12:30

会場 九州工業大学 戸畑キャンパス
百周年中村記念館 2階 多目的ホール

主催 NHK 北九州放送局、国立大学法人九州工業大学

問合せ先 九州工業大学総務課広報企画係
TEL 093-884-3007
MAIL sou-kouhou@jimu.kyutech.ac.jp

お申込 事前申込み制 定員 200名
以下のサイトからお申し込みください。
https://www.kyutech.ac.jp/nhk_seminar_20190626/

※申し込み多数の場合は、本学の在学生を優先させていただきます。

WEB
Site



パクンマクン Profile



よしだ まこと(マクン) 吉田 眞	パトリック ハーラン(パクン) Patrick Harlan
生年月日 1973年3月26日	1970年11月14日
出身地 群馬県富岡市	U.S.A. コロラド州
県立吉井高校	ハーバード大学 比較宗教学部卒業
特 技 釣り、スキー、ゴルフ	卓球、バレーボール
その他 2009 富岡市ふるさと大使就任	2005 福井ブランド大使就任
2012 群馬県観光大使就任	2012 東京工業大学非常勤講師兼任
	2016 福井市観光大使就任





サイエンスカフェ

science Café

サイエンスカフェとは？

(Science Cafe, Café Scientifique)

九州工業大学情報工学部では、
最先端の研究者の話を気軽にきける機会として
『サイエンスカフェ』を開催しています。

第135回

e-ZUKAトライバレー産学官交流研究会
(ニーズ会)

サイエンスカフェ@飯塚市役所

●日時：2019年 6月 26日(水)

18:00 ~ 19:30

●場所：飯塚市役所 2F多目的ホール

福岡県飯塚市新立岩5番5号

●テーマ：「プログラミング教育ってなに？」

●ゲスト：なか くき たかし
中 荃 隆 氏(情報工学研究院
知的システム工学研究系 教授)参加費用 **無料** コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

●申込み 必要 ※席に限りがありますので
事前申し込みをお願いします。

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電話：0948-29-7509 (平日10:00~17:00)

メール：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp

Web：http://www.iizuka.kyutech.ac.jp/pr/sciencecafe

一般の方々が科学者と、お茶やコーヒーを飲み
ながら、気軽に科学について語り合うことで、コ
ミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、
その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、イン
ド、オーストラリアなど世界各地に広がり、日本
では2004年に京都で始められたのが最初とい
われています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の方々の
輪の中に科学者が加わり、科学の話題を提供し
ながら、参加者みんなで考えることをとおして、
科学への関心と理解を深めようというものです。科
学を身近に楽しめるイベントとして注目されてい
ます。



ゲスト紹介

なか くき たかし

中 荃 隆 氏

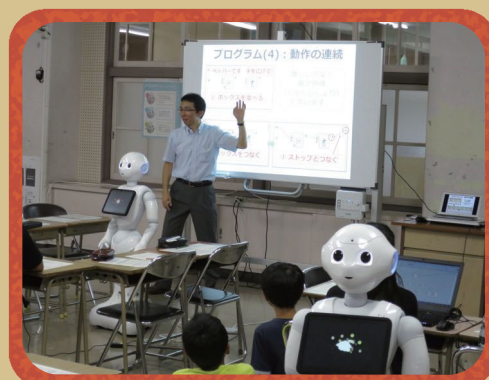
情報工学研究院
知的システム工学研究系
教授

いよいよ来年度から小学校でプログラミン
グ教育が必修化されます。

飯塚市では、全国でも珍しい人型ロボットを
利用したプログラミング教育を2年前から実
施してきました。そもそもプログラミングと
は何でしょうか？

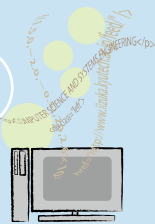
その教育にどのような意味があるのでしょうか？

飯塚市での実例を紹介しながら、皆さんと一
緒に考えていきます。



主体性等評価と アクティブラーニングの 目指すもの

定員 20 名



日時 **6月28日** 金
14:00~17:00

場所 九州工業大学
サテライト福岡天神
in 天神イムズ 11F

スケジュール

14:00~14:05	開	会
14:05~15:25	講演・	実習
15:25~15:35	休	憩
15:35~16:20	講	演
16:20~16:30	休	憩
16:30~17:00	デ	ィスカッション

目的

これまでの教育方法が間違っていたのかといえばそうではありません。過去においては有効な方法でした。時代が変わり、この変化の激しい時代の中では、従来から身に付けなければいけない学力としての知識・スキルに加え、あらたに必要なとなった学力（主体的、能動的、協働的で深い学びの態度）が加わりました。

そのためにはどういった学び方（アクティブラーニング）があるのか、また、その評価方法について、高大が連携した研修会を開催し、改革の目指す先にあるものを共有したいと考えています。

内容

本研修会では、「協働的な学び」として、グループワークを体験してもらいます。その体験をとおして評価されるものはなにか、また、高校時代の活動をどのように主体性等評価として繋げていくかについて、具体的な事例を挙げて紹介し、現在の高校、大学での教育のあるべき姿を模索していきます。

講演・実習

14:05~15:25

協働的な学びの評価とは

講師：安永 卓生 教授（副学長（入試・広報担当）／情報工学研究院）

協働的な学びの意義を共に共有した上で、九州工業大学のAO入試で実施するグループワークを体験していただきます。具体的なグループワークをとおして、合意形成を行い、結論を出していく過程を追ってもらいます。また、その他に、グループワークで利用する手法のいくつかを紹介します。

講演

15:35~16:20

主体性等評価にどう向き合うか

講師：西郡 大 教授（佐賀大学・学長補佐、アドミッションセンター長）

学力の3要素の1つである「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を入試において評価することは決して簡単ではありません。

しかし、高校と大学が建設的に議論すべきことの1つでもあります。

本講演では、主体性等の評価を捉えるための視点と評価の事例を紹介するとともに、高大接続改革の中で高校と大学が取り組むべきことについて考えます。

ディスカッション

16:30~17:00

主体性等評価の在り方

進行：安永 卓生 教授（副学長（入試・広報担当）／情報工学研究院）

パネリスト：西郡 大 教授（佐賀大学・学長補佐、アドミッションセンター長）

これまでの講演内容を踏まえた上で、主体性等評価の在り方、公正性とはなにかなどに関して議論を交わします。

●申込締切／令和元年 6月24日（月）17:00（なお、定員20名になり次第お申し込みを締め切らせていただきます。）

■企画・お問い合わせ 九州工業大学 高大接続・教育連携機構 TEL093-884-3218

■お申し込み 裏面の申込用紙に該当事項を記入の上、FAXにてお申し込みください。FAX093-884-3060





九州工業大学 オープンキャンパス 2019

やりたいこと、きっと見つかる

7.13 土 . 14 日

情報工学部 飯塚 キャンパス

開催時間 9:30～16:00 (入退場自由)

全学科研究室ツアー受付時間 (人数制限有)
9:30～10:00, 13:00～13:30

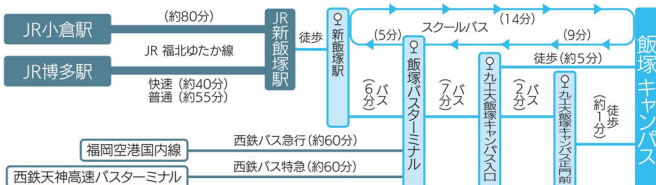
イベント

- ・全学科研究室ツアー
- ・学科コース説明会
- ・入試・生活相談コーナー
- ・女子カフェ
- ・保護者説明会 等

詳しくはこちら
情報工学部特設サイト



学科	キャッチフレーズ
知能情報工学科	人とコンピュータが協調する、新しい情報技術
情報・通信工学科	コンピュータと通信を駆使した次世代スマート社会の実現
知的システム工学科	人と未来を繋ぐ知的システム
物理情報工学科	スマホから環境、エネルギー問題まで -自然から学び、新技術を創出する-
生命化学情報工学科	生命はすぐれた情報システム



無料バス オープンキャンパス期間中、田川方面行き飯塚バスターミナル停留所横、新飯塚駅西口を出て右手のロータリー、情報工学部を巡回するスクールバスを運行します。期間中はどなたでも無料でご乗車できます。詳しくは、情報工学部ホームページ <http://www.iizuka.kyutech.ac.jp/campuslife/school-bus> をご覧ください。

福岡県飯塚市川津680-4 TEL 0948-29-7512 情報工学部教務係

8.2 金 . 3 土

工学部 戸畑 キャンパス

開催時間 10:00～16:00 (入退場自由)

学科ツアー受付時間 (人数制限有)
9:15～9:45, 12:45～13:15

イベント

- ・学科ツアー
- ・学科相談コーナー
- ・総合・入試相談コーナー
- ・女子カフェ
- ・保護者説明会 等

詳しくはこちら
工学部特設サイト



学科	キャッチフレーズ
建設社会工学科	強く美しく豊かな明日の都市デザイン
機械知能工学科	未来の機械をつくり、意のままに動かす
宇宙システム工学科	いざ、大いなる宇宙のフロンティアへ
電気電子工学科	生活と産業の基盤を支える電気電子システム
応用化学科	原子・分子スケールから探る世界
マテリアル工学科	科学技術の根幹を支えるマテリアル



福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1 TEL 093-884-3332 工学部教務係

※ 事前のお申し込みは原則不要です。

※ 九州工業大学では、昨年度から『大学入試センター試験を課すAO入試』を導入し、2021年度入試(2020年度実施)からは『大学入学共通テストを課さない新たな総合型選抜』を導入します。そこで、オープンキャンパス当日に、総合型入試の『説明会』と、試験で実施する『グループワークの模擬体験』を開催します。皆様のご来場をお待ちしております。(詳細は裏面へ!)

Webサイトに詳しい情報満載!!

九工大 オープンキャンパス

検索

スマートフォンからはこちら



お問合せ先

九州工業大学入試課 TEL 093-884-3056 福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1



総合型入試説明会 2019

「グループワーク」の模擬体験にも参加しよう!

試験で実施する「グループワーク」の模擬体験も開催します。
最後に、入試相談・質問等にもお答えします!



説明会対象者

- ・高校生
- ・保護者の方
- ・高校の先生方

どなたでもご参加
いただけます。
皆様のご来場を
お待ちしております!



高校2年生以下対象

「総合型選抜Ⅰ」

新たに2021年度入試
(2020年度実施)から導入!

分かりやすく説明します!

開催日・会場

7/13(土)・14(日) オープン
【飯塚キャンパス】 キャンパス
同時開催

8/2(金)・3(土) オープン
【戸畑キャンパス】 キャンパス
同時開催

8/17(土)・10/12(土)
【九工大サテライト福岡天神】

8/22(木)
【I-siteなんば@大阪】

総合型選抜Ⅱ

(現行のAO入試)

高校2年生
以下対象

高校3年生
以上対象

※2021年度入試(2020年度実施)から、現行の
AO入試を総合型選抜Ⅱに名称変更します。

- ・高校入学後の活動の記録
 - ・課題解決型記述問題
 - ・グループワークのポイント
- などなど…分かりやすく説明します!



※事前のお申し込みは原則不要ですが、「グループワーク」の模擬体験のみ、事前に本学Webサイト「AO入試ページの模擬体験」(<http://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-admission.html>)からお申し込みください。

Webサイトに詳しい情報満載!!

九工大 AO

検索

スマートフォンからはこちら

お問合せ先

九州工業大学入試課 TEL 093-884-3056 福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1



デザイン思考と医療ビジネス入門講義 「日本の医療制度と医工連携の実際」

日時

2019年 **7** 月 **19** 日(金)

13:00 -14:30, 14:40 -16:10

場所

九州工業大学 飯塚キャンパス

講師

1302 講義室

井桁 洋貴

飯塚病院

臨床工学部 兼 イノベーション推進本部

工房・知財管理室

日本の医療保険制度の概要について解説するとともに、臨床で使用されている医療機器などについて紹介を行い、その将来について考えます。また、病院の立場から医工連携の課題や可能性についてお話しします。

お問い合わせ先

110 ANNIVERSARY 110TH

九州工業大学 110 周年記念フォーラム 九州から発信する 新時代の産学連携

参加
無料

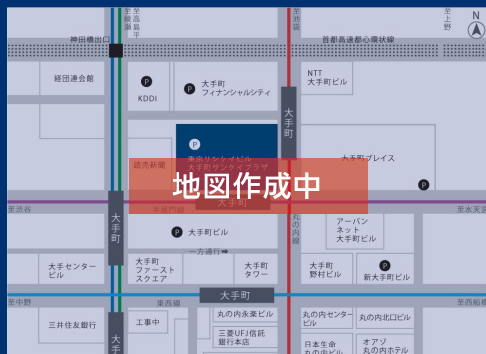
2019年8月23日 金

- 1 フォーラム 13:30~17:00(受付開始12:30~)
- 2 感謝の集い 17:30~19:30
- 3 入試説明会 13:30~15:30

大手町サンケイプラザ

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2

- フォーラム : 4Fホール
- 展示 : 4Fラウンジ (ホールロビー)
- 感謝の集い : 301~304号室
- 入試説明会 : 301号室



目的

本学は明治42(1909)年に明治専門学校として開校以来、2019年5月に創立百十周年を迎えます。

本学の特色ある教育研究活動をさらに発展させることを目的として、本学の活動状況を広く伝え、学外の様々な組織との新たな連携の機会を創出するために、東京にてフォーラムを開催します。

本学は現在、産業界、国内外の大学、自治体等との連携活動を通して、未来を思考する教育研究活動を実践しています。特に、フォーラムにおいては、本学の多様な産学連携制度の紹介と、その関連企業との連携内容や企業が本学に求める期待を伝えることで新たな共同研究を期待し、並びに本学の優れた研究者を紹介し本学の研究力をアピールします。

また、別会場においては、本学入学試験等に対する理解を深め、円滑な運営に資することを目的として、平成31年度から導入したAO入試を含めた入学者選抜に関する説明会を行います。

感謝の集いでは、このように110周年を迎えることができることに関係各位の皆様へ感謝し、懇談の機会を設けます。併せて、学生プロジェクトの展示、デモを行い、学生の自主的な取組を紹介します。

対象

- フォーラム : 指定なし。定員300名程度(定員になり次第締切)
- 感謝の集い : 来賓、卒業生、元教職員、現教職員
- 入試説明会 : 受験生、保護者の方、
高等学校・予備校の進路指導担当者

参加 申込み

本学ウェブサイト
110周年特設ページより受付予定
<http://www.kyutech.ac.jp/information/110th.html/>

QR